

ライブアンケート

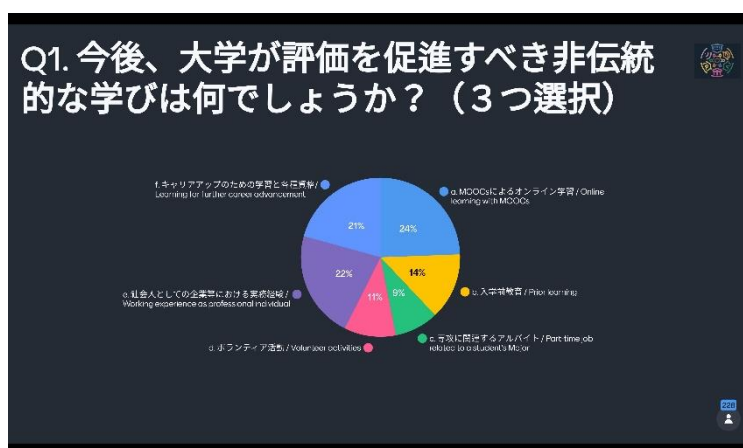
フォーラムの開催趣旨を踏まえ、非伝統的教育を含めた多様な学びに対する視聴者の意識を把握するため、ライブアンケートをパネルディスカッション冒頭で行い、その結果をパネルディスカッション後半の全体討論において参照した。

※いずれの質問においても複数選択が可能であるため、延べ回答数における割合を示している。

Q1. 今後、大学が評価を促進すべき非伝統的な学びは何でしょうか？[228 名回答]

(選択肢) ※3つまで選択可。

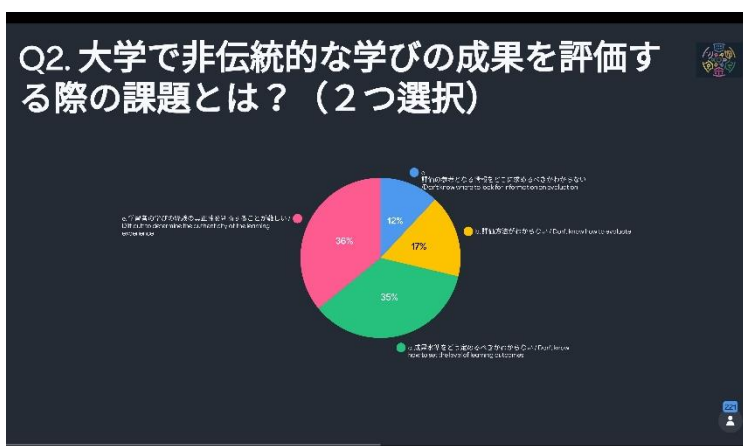
- ① MOOCsによるオンライン学習 (24%)
- ② 入学前教育 (14%)
- ③ 専攻に関連するアルバイト (9%)
- ④ ボランティア活動 (11%)
- ⑤ 社会人としての企業等における実務経験 (22%)
- ⑥ キャリアアップのための学習と各種資格 (21%)



Q2. 大学で非伝統的な学びの成果を評価する際の課題とは？[221 名回答]

(選択肢) ※2つまで選択可。

- ① 評価の参考となる情報をどこに求めるべきかわからない (12%)
- ② 評価方法がわからない (17%)
- ③ 成果水準をどう定めるべきかわからない (35%)
- ④ 学習者の学びの経験の真正性を判断することが難しい (36%)



Q.3 多様化する学びについて、国境を超える相互承認の進展には何が必要と感じますか？ [218 名回答]
(選択肢) ※3 つまで選択可。

- ① 高等教育制度・学位・資格及び質保証制度に関する情報発信 (24%)
- ② 非伝統的な学びの評定・承認に関する情報発信 (20%)
- ③ 学生が身につけるコンピテンスに関わる資格枠組みに関する研究や情報発信 (24%)
- ④ 学びの評定・承認に関するセミナー・ワークショップ開催 (12%)
- ⑤ 国際的な高等教育制度・資格等の問合せに対応する情報案内ポータル (18%)
- ⑥ その他 (2%)

